

# 新年



東庄町長  
岩田 利雄

## 東庄町らしい 地域社会の構築

明けましておめでとうございませう。皆さまには、明るく希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、昨年中は、各方面から町政運営に對しまして多大なるご支援・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年、令和元年は大変災害の多い年でした。千葉県を直撃した台風15号による経験したことのない暴風、さらに19号、21号による記録的な大雨が被災地に追い打ちをかけ、千葉県は大変な災害になりました。近年の突発的に発生する激甚な災害に對しては、行政主導の対策のみでは災害を防ぎきることがますます困難になっております。

当町では、発災時に区長の皆さまを始め、地域の方々にご協力いただき、高齢世帯や要支援者の安否確認、停電情報、避難準備に向けた対応を実施することができました。東庄町らしく、人々が互いに思いやり、「おたがいさま」の心を持って支え合うことで、防災意識の高い社会の構築を目指してまいります。さて、本年4月からは小学校5校

が一つに統合いたします。

少子高齢化・人口減少社会が進展する中、知恵を出し、地方を創生していくために、教育の果たす役割は、非常に重要なものとなっております。子どもたちが、東庄町で生まれ、地域の中で育ち、やがて地域社会の一員として、東庄町を支え創っていく、「ふるさとが人を育み、人がふるさとを創る」、これが私の理想とする地域社会です。ふるさとのために何か役に立とうと考える人材を育てられるならば、それは町の誇りであり、地域の活性化に寄与するものと考えます。

教育施策の充実により、町民が東庄町に住むことに誇りを持ち、また、町外から移り住む世帯が増加する効果をもたらすよう、議会をはじめ町民の皆さまのご協力をいただきながら、町政を進めてまいりたいと思っております。

結びに、町民の皆さまにとって本年が幸多き年となりますようご祈念申し上げます、ごあいさつとさせていただきます。



# 謹賀



東庄町議会議長

山崎 ひろみ

## 安心して学べる 教育環境をつくる

新年明けましておめでとうござい  
ます。町民の皆さまにおかれまして  
は、穏やかな新春をお迎えのことと  
お慶び申し上げます。

日ごろより町議会に対し、ご支援  
ご協力を賜り心より感謝申し上げま  
す。

私ごとではありますが、昨年末  
に、第34代町議会議長に就任させて  
いただきました。議会の果たすべき  
役割を改めて認識し、町民に開かれ  
た議会を目指して邁進していく決意  
であります。

昨年は、日本中で大きな自然災害  
が発生し、本町にも2度の台風や豪  
雨が襲いました。改めて自然の持つ  
力の怖さ、自然環境の大切さを痛感  
させられました。幸いにも人的被害  
はありませんでしたが、被災時の課  
題が見える機会となりました。これ  
らを教訓とし、町民の皆さまの安心  
安全を確保できるよう、町議会とし  
ての役割を果たしてまいりたいと思  
っております。

さて、今年は東京オリンピック・  
パラリンピックが開催され、胸躍る  
一大イベントが待っています。本町

においては、4月には5つの小学校  
が統合され、新たに「東庄小学校」  
がスタートします。秋には、学校給  
食センターも新築され稼働する予定  
となっております。将来を担う子ど  
もたちが、安心して学ぶことのでき  
る教育環境づくりを最優先してまい  
りたいと考えております。

使われなくなった学校は、地域と  
しても大事な財産です。有効活用で  
き、皆さまに喜んでいただける整備  
ができるよう、町執行部に対して提  
言してまいります。

若い皆さまが、東庄町で子育てし  
たいと思っただき、さらには高  
齢になっても元気で安心して暮らし  
ていける町づくりができるよう、町  
民の皆さまとのパイプ役を果たしな  
がら議会運営に取り組んでまいりま  
す。

結びに、町民の皆さまのご健康と  
ご多幸を心よりお祈り申し上げ、ご  
あいさつとさせていただきます。

